

所 属	環境生活部廃棄物対策課		
担当(係)名	企画調査担当	内線	2712

新 モデル事例の作成等によるごみ減量化の推進

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
1,500	一般財源 1,500	需用費 1,046 (ごみ減量化講習会開催等)
(前年度 0)		旅費 262 (職員旅費)

2 背景・現状

平成20年度重点的に取り組んだ「レジ袋有料化」による削減推進については、県内市町村との連携により、ほぼ全域において導入され、県民のライフスタイル変革へのきっかけとなったところである。

一方で、ごみの排出量は、全国的には、減少傾向となっているが、岐阜県では、近年ほぼ横ばい傾向で推移し、未だ減少傾向になっていない。そのため、市町村と連携し、ごみの排出量削減により一層積極的に取り組むことが求められている。

1人1日あたりのごみ排出量

全国 : H12実績1,185㌔ H18実績1,116㌔ (対H12比5.8%減)

岐阜県 : H12実績1,023㌔ H18実績1,060㌔ (対H12比3.6%増)

3 事業目的

市町村、市民団体等との協働により、ごみを減らす手法のモデル事例をつくり、県内他地域への普及を図ることにより、県民主体のごみ減量化活動を推進する。

4 事業概要

(1) ごみ減量化推進モデル事業

県が市町村、市民団体等との協働により「ごみ減量化講習会」を開催し、徹底したごみ減量の普及啓発、実践活動を行い、ごみを減らす手法のモデル事例をつくる。

ごみ減量取組方法を分かりやすく解説するハンドブックを作成するとともに、モデル事例の紹介をする。

(2) ごみ減量化フォーラム事業

ごみ減量に取り組む地域の担い手となる市民団体等を対象に、講演やごみ減量化推進モデル事業の成果発表等を行い、ごみ減量の手法を学ぶ場を設ける。

(款) 4 衛生費 (項) 6 環境管理費 (目) (2) 環境管理推進費
(明細書事業名) 生活環境確保推進費
ごみ減量化推進事業費